### マリオSeiji発

# O unico encontro na vida

ブラジル通信 No.1 2018. 9. 27

**Adeus** 豊橋のみなさん、聞こえますか。教育政策課指導主事の河合成始です。私は、平成28年度 国際協力派遣事業で、ブラジル国パラナ州のクリチバ市に来ています。11月末日までの期間、マリンガ 市、パラナヴァイ市を訪問し、次のような教育に関する内容について情報交換等を行います。特に、20 08年に豊橋市と教育提携を結んだ『パラナヴァイ市』との連携には重点をおきます。

#### 【主な業務内容】

- ○パラナ州及び豊橋市の教育制度や教育システムの相互提供
- ○日本からブラジルに帰国した児童生徒の実態把握と支援システムの検証
- ○教育改善支援(安全管理·指導、教科指導方法)
- ○教育作品交流「岩西小(カイーキ)」「多米小(ダッシア)」「岩田小(ノエミア)」 子どもたちの思いが詰まった作品は、交流校にはもちろん、パラナヴァイ市立の全18学校に手渡します。

## ところ変われば・・・ 【豊橋市とは異なる教育事情(一部抜粋)】

項目	ブラジル(パラナ州)の教育事情 ※2016.9月 現在
日課	・二部制(午前または午後、4時間授業で終了) ※三部制、四部制も存在する。
	・高校も二部制 (ひとつの施設を、6~9年生と高校生が共有する場合もある)
学龄•学年	・全日制 30 校。2017 年度には「100 校」を目標 ※パラナ州立学校6~9年生/全 2,148 校
	・1~5年生(市立、私立)、6~9年生(州立、私立)※区分は法律で制定。ここまで義務教育
	・15~18才(高校在学年代)の33%が、進学していない(進学できない)。
	※国の施策として、高校の立て直しに着手し始めた。
	▼文盲率 ・ブラジル…8. 1%(1,320 万人) ・パラナ州…4. 46%(446 万人)
異校種の連携	・進学前に、入学見学会を行う程度 ※市立学校と州立学校との連携はほとんどない。
家庭教育	・子どもに対しては超過保護、教員に対しては厳しいことを言う。
	※背景…教員の厳しく理不尽な指導が問題視された過去があった。「子どもを守る法律」が
	制定されてからは、授業中での規律面の低下が激しく、授業が成り立たないことも…。
進級	・留年制度「あり」テストの点数が悪いと留年になる。

## えつ? 『防災講話』 ~備えあれば憂いなし~

9月20日(火) パラナ州教育局教育技術・政策課長のエジキエル・エンタ氏から、パラナ州の教育事情についての説明を1時間程度受けた。その後、避難訓練に関する教員研修会場に案内をされた。

唐突に「豊橋市の避難訓練について話をして欲しい」とのリクエスト。 そこで、次の二つのことについて話をした。

△『自分の命は、自分で守る』ことを体に染み込ませるために、

小学校低学年のうちから何度も繰り返し訓練をする。 ※「釜石の奇跡」とも関連づけながら話す。

△避難の4原則、『お・は・し・も』の大切さについて説明をする。



パラナ州 32 地区の代表と共に